

一校一貢献

田野浦小学校

【学校全体】

もみじまつり

日頃お世話になっている地域の方々に感謝の気持ちを伝えることを目的にしている。

一緒にドミノを楽しんだり、児童がうどんを作ったり綿菓子を作ったりしておもてなしをしている。

地域の人との関わり合いの大切さを認識する祭りになっている。



安全マップ作り

民生委員さんと5年生児童と一緒に、地域の安全マップを作成している。

作成した安全マップは、次年度の1回目の学区児童会で説明し、地域のことを確認している。



リバーサイド美化活動

5年生の児童が、地域の民生委員の方々の指導を受け、田野浦幼稚園の園児と共に沼田川の川岸の美化活動を行っている。

これからも地域の憩いの場となってほしいという願いを込めて取り組んでいる。



【各学年】

1年生

生活科「昔から伝わる遊びをたのしもう」の学習で、地域の民生委員の方々から遊びを教わる中で、昔の遊びのよさや地域の人々の優しさに気付くことができる。

また、児童自身が大きくなって、次世代へ伝えていくことができる。



2年生

生活科「町たんけんに行こう」の学習で、地域の様子（店や施設）を調べたり、お店の人にインタビューしたりすることで、地域の良さに気付くことができる。

また、訪れたお店のポスターを作ることで、自分達で地域を盛り上げる意識を育むことができる。



3年生

総合的な学習の時間「三原市の自然を見つめよう」の学習で、身の回りの絶滅危惧種の動植物について学ぶ中で、自然の大切さに気付くことができる。

そして、この学びを後輩に伝えていくことができる。



4年生

総合的な学習の時間「宗郷谷の自然をみつめよう」の学習で、身近に豊かな自然があることやそれを保護している「宗郷みどり夢の会」の活動を知り、宗郷谷が田野浦地域の誇れる場所であるという気持ちを育てることができる。



5年生

総合的な学習の時間「田野浦幼稚園との交流」の学習では、地域の幼稚園児（4・5歳児）との交流を通して、豊かな心を育てることができる。また、幼稚園児にとっても、小学生とのふれあいを通して、小学校入学への意欲を高めることができる。



6年生

「やっさ踊り」を継承していくという目的で、授業を行ったり、祭りに参加したりすることで、学校全体で三原市の良さを盛り上げていこうとする雰囲気を作っている。

